

# 急性骨髄性白血病における非血縁骨髄ドナーの年齢、性別の移植予後への影響

## 研究対象：

2004年1月から2014年12月までに国立がん研究センター中央病院で骨髄バンクドナーからの造血幹細胞移植を受けられた、寛解期急性骨髄性白血病患者さんを対象としております。

## 研究の概要：

本研究は、当院で行われた寛解期急性骨髄性白血病における造血幹細胞移植の治療成績に関して、非血縁者骨髄ドナーの年齢・性別によって、移植後の治療成績がどのように異なるかを検討する目的で行われます。

## 研究の意義：

今回の研究結果は非血縁ドナー（骨髄バンクドナー）の選択において、より良い治療成績を得ることが期待されるドナーの条件を確かめることになり、最適なドナー選択に有用な情報になると考えております。

## 目的：

より良い移植後の治療成績を得ることが期待されるドナーの性別年齢などの条件を明らかにすることを目的としています。

## 方法：

研究対象に該当する患者さん(骨髄バンクドナーからの骨髄移植を寛解期に受けられた急性骨髄性白血病の患者さん)の臨床データを匿名化された移植データベースより抽出し、ドナー年齢・性別において各群の治療成績を解析し比較します。すべての情報は解析時に当院のカルテから抽出されたデータのみを用いており、この研究のために新たに患者さんに検査を行うものではありません。

個人情報保護に関する配慮:

データベースの情報はすでに研究目的に割り振られた研究番号を用いて管理されており、個人情報と同定されることはありませんし、個人情報が公表されることはいかなる形でもありません。また、このホームページにおいて本研究を実施することについて公開し、問い合わせ等に応じます。患者さんからのご希望があれば、その方のデータは研究に利用しないように配慮いたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究代表者(責任者)/研究事務局(問い合わせ先): 黒澤 彩子  
国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科  
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1  
TEL: 03-3542-2511  
FAX: 03-3542-3815  
E-mail: [skurosaw@ncc.go.jp](mailto:skurosaw@ncc.go.jp)